

単位に関するご案内

本 Forum ではプログラムにより、以下の対象講習となります。

1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度（すべてのシンポジウムが対象）
2. 日病薬専門薬剤師制度（専門薬剤師部門による企画シンポジウムのみ対象）

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位及び日病薬専門薬剤師制度の受講証書は、本 Forum 参加登録時に交付を希望した方が対象となります。

※単位数につきましては、シンポジウムの開催時間に伴い、変更となる場合がございます。予めご了承ください。

日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位及び日病薬専門薬剤師制度の受講証書の交付条件

次の条件を全て満たした場合にのみ、交付いたします。

- 対象シンポジウムの受講時間（シンポジウム開始～シンポジウム終了まで）の視聴履歴が確認できること
- 対象シンポジウム中に表示される全ての異なるキーワードを回答して正解すること

※キーワードの回答期日は、8月12日（月）23時59分（オンデマンド開催終了）までです。

視聴を終了されてもキーワードの回答が間に合わない場合は申請不可となりますので、時間に余裕を持ってご視聴ください。

研修単位または受講証書の交付方法

- 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位は、9月中旬に HOPESS にて単位が付与される予定でございます。
- 日病薬専門薬剤師制度の受講証書は、オンライン会場のマイページよりご自身で受講証書をダウンロードしてください。（詳細につきましては、今後、HP 上でご案内いたします）ダウンロード可能期間は、9月下旬から2ヶ月間を予定しておりますが、時期が変更になる場合がございます。

※交付条件を満たした方のみ受講証書のダウンロードが可能となります。

※ダウンロード期間以降の、受講証書の再発行はいたしませんので、ご注意ください。

1. 特別講演（実行委員会企画）各 60 分【日病薬病院薬学認定薬剤師制度】単位数：各 0.5 単位

No	演者	テーマ	研修番号
①	厚生労働省 大臣官房審議官（医薬担当） 吉田 易範	医薬行政を巡る最近の動向と病院薬剤師への期待	I-1
②	一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長 川上 純一	医療政策への日本病院薬剤師会の関わりと 病院薬剤師の未来	I-1

2. シンポジウム（部会・委員会企画）各 135 分【日病薬病院薬学認定薬剤師制度】単位数：各 1.5 単位（⑩は 1 単位）

No	担当部会・委員会	テーマ	研修番号
①	総務部	令和 5 年度「病院薬剤部門の現状調査」と見えた課題	I-1
②	組織強化推進部	病院薬剤師の確保を成功させる鍵： 現実の課題と実践的対策	II-5
③	薬剤業務委員会	充実した周術期薬剤業務を目指して －事例集を活用しよう！－	III-2
④	医療安全対策委員会	薬剤師に求められる医療安全の視点 ～対物から対人まで、気付き行動できる薬剤師に～	IV-1
⑤	医療情報システム小委員会①	医療情報 Beginner ～マスタって何？	I-2
⑥	医療情報システム小委員会②	医療情報 Advance ～医療 DX に向けて	I-2
⑦	医薬情報委員会	医薬品情報（医薬情報委員会）の過去・現在・未来	II-3
⑧	臨床研究推進委員会	新しい医療をより安全に速やかに患者さんに届けるために ～臨床研究・治験における病院薬剤師の活躍への期待～	II-6
⑨	中小病院委員会	中小病院だからこそタスク・シフト/シェア！ ～多職種協働の実践例から学ぶ、質・安全性と効率性を両立した病棟・外来業務～	II-6
⑩	精神科病院委員会	精神科領域で医師からのタスク・シフト/シェアは 実践できるのか？その期待と効果は？	III-2
⑪	療養病床委員会	薬物療法における薬剤師の未来展望（第 6 弾！） ～さあ！取り組もう！薬剤管理サマリー実践活用術を訊く！～	III-2
⑫	診療所委員会	患者・家族の QOL を支えるために ～総合的な視点を活かした医療安全・治療最適化への関わり⑦～	III-2
⑬	地域医療委員会	今こそ知ってほしい「地域医療連携」地域から求 められる連携を目指して	III-2
⑭	生涯研修委員会	領域取得支援セミナー 2024 ①診療報酬改定の議論に見るこれからの病院薬剤師の役割 ②「院内製剤の調製及び使用に関する指針」の一部改正の ポイントと運用にあたっての留意点 ③内的報酬の充実を目指した環境づくり ～仕事を楽しめる職場を目指して～	① I-1 (0.5 単位) ② II-1 (0.5 単位) ③ II-5 (0.5 単位)
⑮	学術委員会①	令和 6 年度日本病院薬剤師会病院薬局協議会/学術 フォーラム	II-6
⑯	学術委員会②	現状調査データの利活用 ～データ解析から見えてくる病院薬剤師業務の実態～	II-6
⑰	編集委員会	より良い日病薬誌を目指して	II-6
⑱	災害対策委員会	能登半島地震を検証する～支援と受援と BCP ～	IV-1
⑲	卒後臨床研修の効果的な実施のための 調査検討事業特別委員会	令和 5 年度卒後臨床研修の効果的な実施のための 調査検討事業報告	II-6
⑳	重篤副作用疾患別対応マニュアル WG	重篤副作用疾患別対応マニュアルの医療現場に おける利活用	① II-3 (0.5 単位) ②～④ III-1 (1.0 単位)
㉑	臨床研究推進委員会、臨床研究倫理審査委員会、 学術委員会	臨床研究と研究倫理・研究公正 ～臨床研究、倫理審査委員会、製造販売後調査～	II-6

3. シンポジウム（専門薬剤師部門企画）各 135 分

No	担当部会・委員会	テーマ	上段 専門薬剤師単位・領域（※）	
			下段 病院薬学単位・研修項目（※）	
①	がん専門薬剤師部門	がん薬物療法認定・専門薬剤師になるために	1 単位	がん
			1.5 単位	II-6
②	感染制御専門薬剤師部門	感染制御認定・専門薬剤師取得・更新の意義とメリット	1 単位	感染制御
			1.5 単位	II-6
③	精神科専門薬剤師部門	精神の専門性を活かす ～広がる活躍の場～	1 単位	精神科
			1.5 単位	II-6
④	妊婦・授乳婦専門薬剤師部門	妊婦・授乳婦専門薬剤師への道標 ～どのように取得し、どうやって活躍するのか～	1 単位	妊婦・授乳婦
			1.5 単位	II-6
⑤	HIV 感染症専門薬剤師部門	拡がる・HIV 診療におけるチーム医療の実践	1 単位	HIV 感染症
			1.5 単位	II-6

日本病院薬剤師会事務局の業務紹介は単位付与の対象外です。